

索引

数字・欧文

1～2カ所に限定して使う	022
2行を超える一文	040
in press	120
in revision	120

和文

あ

あいまい	221, 269, 299, 303, 305
アピール	111
改めて書こう	214
アルバイト	252
アンケート調査	182, 199
一文が長い	039
一般的な情報	107
イメージしやすく	122
イメージできない	181, 189
イメージの共有	178
インタビュー	182, 199
イントロ	104
美しくない申請書	031, 035
うまくいかなかった研究	231
大げさな言い方	292
オリジナリティ	174
オリジナルなこと	227
オリジナルな点	138

か

海外調査	269
改行	096
解決すべき課題	073, 104, 108
開始パターン	081
開始部分	080
解説が長すぎ	103
解像度	168
概念図	066, 236
開発する	125
概要	062, 067, 087, 091, 318
概要と本文	027
外来語	054
書き進めやすい順番	318
書き直し	341
書きはじめ	080, 318
学術的「問い」	071, 073, 104, 109
学術的独自性	134
学術的独自性と創造性	145
学術的背景	103, 108
影文字	033
科研費獲得	112
科研費の目的	099, 129
過去の業績	112
箇条書き	022, 123, 158, 198, 312
数が多すぎるとき	022
仮説	100, 146
下線	033, 088, 093
下線太字	033
画像	019, 273
学会	220
学会参加	220

実験項目	158	スペース	286
実行可能性	250, 254, 258	スペースがあれば	096
質問紙調査	182	スペースがあれば箇条書き	158
縮めの言葉	209	政策の提言	100, 147
写真	277	接続詞	315
重要度	059, 083	説明	274
重要な単語	060	セルフチェック	324
終了部分	210	専門家でない人に説明する	056
主観的	254	創造性	134
主観的な表現	291	揃っていない	027
手法を用いる意義	300	尊大な表現	292
準備状況	234		
承認の種類	262	た	
情報の向き	216	対応を考えていない	217
情報を盛り込みがち	308	第三者でもイメージできる	068
白抜き文字	033	タイトル風	188
人権の保護及び法令等の遵守への対応	261	誰に相談するか	221
審査委員になったつもりで	322	小さく分けて書く	320
申請者の経験	227	チェック	340
申請者の研究成果	239	チェックリスト	324, 328
申請者のこれまでの研究	104, 112	チャート	019
申請書内の用語は統一	304	着想に至った経緯	226, 230
申請書をとにかく埋めるための秘訣	319	調査	126
シンプルに	018, 150, 284	調査項目	154
図	017, 019, 088, 132, 216, 273	強気な表現	142
図の解像度	168	データ分析	190
図の説明	275	～的	288
図の流れ	216	展開	063, 101, 126
図の配置	132, 136	添削例	340
図表	198	投稿準備中	120
図表の文字	279	投稿中	120
		唐突なはじまり	079
		導入部	108

- 独自性…………… 134
 特色…………… 138, 202
 どこが重要か…………… 271
 どこから書いていく…………… 318
 どの部分から書きはじめるか…………… 318
 どの部分でも同じに…………… 028
- な**
- 内容が頭に入っていない…………… 013
 内容が固まっていない…………… 319
 内容が少なすぎる…………… 161
 内容がない…………… 181, 189
 内容がわかりにくい…………… 055
 長い語句…………… 042
 なくてもよい表現…………… 287
 何を指しているか…………… 043, 173, 177
 何を指しているのかわかりにくい…………… 047
 何をどのように、どこまで明らかに
 しようとするのか…………… 154
 波線…………… 264
 何度も書き直そう…………… 014
 二重下線…………… 264
 年次計画…………… 162
 年度ごと…………… 165
 年度の要約…………… 166
- は**
- パートタイム就業者…………… 252
 背景…………… 063, 072, 076, 116
 配置する大きさ…………… 280
 配慮…………… 262, 302
 初めて読む人…………… 014
 波線…………… 264
 発表内容を簡単に説明…………… 247
 発表論文…………… 112
 パラグラフ…………… 105
 パラグラフライティング…………… 167
 番号をふる…………… 158
 控えめすぎ…………… 141
 必要性…………… 266
 必要な内容…………… 061, 153
 一目見てポイントがつかめる…………… 018
 表記が異なって…………… 303
 ひらがな…………… 016
 フォント…………… 024, 033, 192, 196, 232
 フォントの大きさ…………… 192
 フォントの種類…………… 232
 太字…………… 033, 052, 088, 092
 不明瞭…………… 277
 不要な記載…………… 218
 プログラム作成…………… 182
 プロポーショナル…………… 024
 プロポーショナルフォント…………… 312
 文系の例…………… 177
 文献引用…………… 088
 文献の調査…………… 163
 文章が下手…………… 013
 文章だけで説明…………… 197
 文章は短く…………… 040
 分析手法…………… 190
 分断…………… 117
 文頭揃え…………… 312
 冒頭…………… 154
 方法…………… 157, 193, 202
 本研究の学術的背景…………… 103, 105, 107
 本研究の目的…………… 121, 123, 134

本研究の目的および学術的独自性と 創造性	133
本の刊行	194

ま

まず書く	015
まとめてロジックを明確に	076, 116
回りくどい表現	287
見出し	033, 105
見出しの工夫	204
見出しを活用	104, 134
見つけにくい	095
未発表表記	092
目立たない	051
目的	062, 068, 076, 095, 099, 122, 125, 162, 210
「目的」と「背景」が分断	075
「目的」「背景」が混在	115
模式図	019
模式図か計画表か	066
モノクロ印刷	278

や・ら・わ

雇うという記述	252
要約	167
余計な言葉	292
予想される結果	206

予想される結果と意義	162, 205
余白行	033, 160
読みにくい	039, 079, 279
弱気な表現	142
リアリティ	235
理系の例	173
リスク	218
リバイス中	120
略語	296
略語の意味を確認できない	213
略語の種類が多すぎ	295
流行の機器	299
流行の機器や手法	300
臨床試験	130
倫理委員会	262
論文のサマリー	088, 092
論文の図	284
論文発表	194
わかりにくい	017, 021, 055, 061, 075, 103, 107, 115, 121, 133, 137, 153, 157, 197, 201, 283, 307
わかりやすい図に	228, 232, 236, 248
枠線	232
分けて書く	135